

交通安全くりちゃん ストラップに願いを

7月（市内各小学校）

栗東市商工会女性部の皆さんが手作りした、くりちゃんの交通安全ストラップが小学1年生に配布されました。活動は30年前から始まり、5年前から金勝山の間伐材を使用。「子どもたちの安全」「栗東の森の成長」の願いがこめられています。



ゴルフコースでウォーキング

5月28日（ジャパンエースゴルフ倶楽部）

栗東市高齢者の生きがいと健康づくり事業の一つとして、「ふれあい健康ウォーキング」が開催されました。昼食は栗東市健康推進員連絡協議会のメンバーが手作りしたお弁当。参加者120人が約6kmのゴルフコースを歩き、健康的な一日を過ごしました。



6月22日（治田小学校）

さくら主催の「芸術鑑賞教室」での特別演奏をきっかけに、体育館で教職員2人による音楽コンサートが開かれました。小学校の合言葉「はるた いいな」にかけて、昼休みの1時17分にスタート。児童が身近に本格的な演奏を楽しむ時間になりました。

はるた いいな 117「7分コンサート」



犯罪や非行のない地域に

7月2日（市役所）

第68回「社会を明るくする運動」内閣総理大臣メッセージ伝達式が行われました。「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築こうとする運動。栗東地区更生保護女性会の会長がメッセージを読み、市長に手渡しました。



7月14日（五百井神社）

平成25年の台風18号で大きな被害を受けた、五百井神社。復興に向けた委員会が組織され再建が進み、上棟式が行われました。地域を代表して青地勲さんが、「多くの人の協力でここまですることができました」とあいさつ。平成31年夏の完成が待たれています。

五百井神社の再建を目指して



子どもたちが歌や演奏を披露

6月12日（金勝小学校）

金勝小学校でデイサービスセンターこんぜの郷の利用者、地域の皆さん、保護者を招いた音楽会が初開催され、児童が学年ごとに歌や楽器の演奏を発表しました。1年生は「あしたははれる」など3曲を披露し、大勢の来場者が元気いっばいの歌声に耳を傾けました。



児童引渡し訓練 ～親子で通学路点検～

7月6日（治田小学校）

災害発生時に学校にいる子どもたちを保護者に引き渡すための訓練が行われました。大地震発生 of 想定のもと、親子がそれぞれ防災研修を受けた後、子どもたちは保護者の迎えを待ちました。下校時は、通学路の危険箇所を点検する「防災ビンゴカード」により通学路を点検し、親子で防災意識を高める機会となりました。

大学生と 障がいのある人が交流

6月23日（市民体育館）

「第35回栗東市心身障がい児・者レクリエーション・スポーツ大会」が開催されました。今回は、龍谷大学のフライングディスクサークルの皆さんが大会に参加。約420人がフライングディスクをはじめ、車いす競走、綱引き、総踊りなどで交流を深め、活気あふれる大会になりました。

